

# Kyoto Art for Tomorrow 2019 京都府新鋭選抜展

2019 1.19 sat — 2.3 sun

- || 時 間 || 午前10時～午後6時 金曜日は午後7時30分まで  
\* 入場はそれぞれ30分前まで
- || 休 館 日 || 月曜日
- || 会 場 || 3階展示室
- || 入 場 料 || 一般500円(400円) 大学生400円(320円)  
高校生以下無料  
\*( )内は20名以上の団体料金  
\* 上記料金で、2階総合展示・3階フィルムシアターもご覧いただけます。
- || 主 催 || 京都府、京都文化博物館
- || 後 援 || 京都新聞、朝日新聞京都総局、毎日新聞京都支局、  
読売新聞京都総局、産経新聞社京都総局、  
日本経済新聞社京都支社、NHK京都放送局、KBS京都、  
エフエム京都、京都商工会議所、京都日本画家協会、  
京都工芸美術作家協会、アンスティチュ・フランセ関西、  
ゲーテ・インスティトゥート・ヴィラ鴨川

※本リストは作家名の五十音順ですが、陳列の順序とは一致しません。



平成30年度 文化庁 国際文化芸術発信拠点形成事業



京都文化博物館

〒604-8183 京都市中京区三条高倉  
TEL.075-222-0888 FAX.075-222-0889  
URL <http://www.bunpaku.or.jp>

安藤 隆一郎 あんどう りゅういちろう

1

「境界上の水平垂直」

1984年生まれ 2009年京都市立芸術大学大学院美術研究科工芸分野染織修了  
2013年水平線のために (MORI YU GALLERY / 京都)、15年進撃! 抽象絵画 (ART  
OSAKA 2016 / 大阪)、17年身体0ベース運用法—0GYM (京都市立芸術大学ギャ  
ラリー@KCUA)、17年安藤隆一郎・梶木奈穂二人展 (銀座三越 / 東京)

井上 裕加里 いのうえ ゆかり

2

「marginal woman —境界人—」

ゲーテ・インスティトゥート・ヴィラ鴨川国際交流賞

1991年生まれ 2014年成安造形大学芸術学部芸術学科美術領域卒業  
2014年日韓交流展 CARRY MORE (韓電アートセンター / ソウル)、15年個展 井上裕  
加里展 (CAS / 大阪)、個展 confidential information (KUNST ARZT / 京都)、17  
年フェルトシュテルケ・インターナショナル東アジア文化都市2017(レジデンスプログラ  
ム)、17年個展 堆積する空気 (Gallery PARC / 京都)、17年大京都2017in舞鶴「京  
都:Re-Search」(京都)

今西 真也 いまにし しんや

3

「Structure object 8」

優秀賞

1990年生まれ 2015年京都造形大学大学院修士領域ペインティング領域修了  
2016年却後風景 (galerie nichido Taipei / 台湾)、17年群馬青年ビエンナーレ (群馬  
県立近代美術館)、echo of the echoes展 (西武渋谷 / 東京)、個展 ISANATORI (nca/  
nichido contemporary art / 東京)、日台文化交流展 展覧会マイ・コレクション展—感性  
の寄港地— (T-ART Gallery / 東京)、18年 ARTISTS' FAIR KYOTO (京都文化博物  
館)、個展 Wind, Rain, and your Words (Art Delight / 韓国 ソウル)

彌永 ゆり子 いやなが ゆりこ

4

「not here but here (lf#5)」

読売新聞社賞

1991年生まれ 2018年京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻油画修了  
2016年個展 Entity-Painting (KUNST ARZT / 京都)、17年個展 イメージズ オア  
ペインティングス (KUNST ARZT / 京都)、18年個展 where are you? where am i,  
(YEBISU ART LABO / 名古屋)、個展 digital paintings (ギャラリー播 / 京都)

入澤 あづさ いりざわ あづさ

5

「遙かなる音色 時空を翔る」

1983年生まれ 2017年京都市立芸術大学大学院美術研究科博士(後期) 課程修了  
博士号(美術) 取得 京都市産業技術研究所伝統産業技術後継者育成研修「漆工応  
用コース」在籍中  
2015年個展 URUSHI Exhibition (SUNABA GALLERY / 大阪)、18年漆芸の未来を  
拓く—生新の時2018— (石川県輪島漆芸美術館)、第1回岐阜美術展 (岐阜美術館)  
工芸部門さふ美術展賞受賞

岩井 晴香 いわい はるか

6

「夢の森」

1986年生まれ 2010年京都精華大学大学院芸術研究科博士前期課程修了  
2006年創画展 (京都市美術館)以降08-18年、07年・16年奨励賞、07年春季創画展  
(京都市美術館)以降09年-18年、08年春季展賞、12年京都日本画新展優秀賞(えき  
「美術館」KYOTO)、16年・18年個展 (ギャラリーヒルゲート / 京都)、15・16年続京都  
日本画新展(えき「美術館」KYOTO)、18年京都府新鋭選抜展 (京都文化博物館)

上田 良 うへだ やや

7

「An Object,」

1989年生まれ 2014年京都精華大学大学院芸術研究科博士前期課程修了  
2015年第38回公募キャン写真新世紀2015 (代官山ヒルサイドフォーラム / 東京) 佳  
作賞、17年VOCA展 (上野の森美術館 / 東京) 奨励賞、信州大学芸術コミュニケーション  
分野企画展めぐるめくらむ (awai art center、信州大学付属図書館 / 長野) 18年A  
Magpie's Nest (ギャラリー16 / 京都)、コンパスのコンパス (MEDIA SHOP gallery /  
京都)

江川 恵 えがわ めぐみ 8

「タートルネック」

1990年生まれ 2016年京都市立芸術大学大学院絵画専攻(日本画)修了
2017年京都芸大「境谷小レジデンス」作品展(京都市立境谷小学校)、18年個展(ギャラリーヒルゲート/京都)

大八木 夏生 おおやぎ なつき 9

「Focus of the issue」

1991年生まれ 2014年京都精華大学大学院芸術研究科博士前期課程修了
2016年個展Pinch In, Pinch Out(つくるビルgallery make/京都)、連鎖とまたたき(京都精華大学ギャラリーフロール/京都)、Reproduction(成安造形大学【キャンパスが美術館】/滋賀)、トゥールピョン14 part.2(Oギャラリーeyes/大阪)、17年個展Figure Out(京都精華大学学長室)、18年個展Take Stock of the Situation(The Third Gallery Aya/大阪)

岸 雪絵 きし ゆきえ 10

「chair / pattern #J019」

1981年生まれ 2005年京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程絵画専攻版画修了
2005年京展市長賞(京都市美術館)以降07年市長賞・09年京都市美術館賞、07年あおり国際版画トリエンナーレ番地銘石賞(国際芸術センター青森/青森)、16年第1回TKO国際ミニプリント三井田盛一郎賞(国際ミニプリント展実行委員会主催)、17年・18年京都府新鋭選抜展(京都文化博物館)、17年ざらざらとした艶、浸透する滴(アートゾーン神楽岡/京都)、18年第9回アダチUKIYO大賞佳作

北川 安希子 きたがわ あきこ 11

「ヤミヌケル」

京都新聞賞

1983年生まれ 2006年成安造形大学造形美術科日本画クラス卒業(2008年同研究生修了)
2005年佐藤大清賞公募美術展福知山市長賞、11年京都日本画新展(えき「美術館」KYOTO)大賞、12年公募日本の絵画(永井画廊/東京)審査員賞、14年美術新人賞デビュー2014入選作品展(フジキ画廊/東京)奨励賞、16年山種美術館日本画アワード(山種美術館/東京)入選、17年京都府新鋭選抜展(京都文化博物館)産経新聞社賞、トリエンナーレ豊橋星野真吾賞展(豊橋市美術館/愛知)入選

金 サジ きむ さじ 12

「夫婦」

1981年生まれ 成安造形大学卒業
2014年釜山ビエンナーレアジアンキュレイトリアル展(韓国 釜山)、16年Art Court Frontier 2016 #14(アートコートギャラリー/大阪)、キャノン写真新世紀展(東京都写真美術館)グランプリ、17年Showcase #6「引用の物語 Storytelling」(eNarts/京都)、Ascending Art annual vol.1「すがたかたち」(spiral/東京、ワコールスタディホール/京都)、満月の夜、男は墓を建て、女はぼっくりを食べる(東京都写真美術館)、18年Rokkoフォトグラフィックガーデン(六甲山/兵庫)

清田 泰寛 きよた やすひろ 13

「うれしいにんにく入れますか?」

1985年生まれ 2011年京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻油画修了
2016年肉とヴェール(京都芸術センター)、17年個展 Melody Buff(ホテルアンテルーム京都GALLERY9.5)、場(愛知県美術館ギャラリーJ室)、18年個展 Melody Date(波止場/愛知)

楠本 孝美 くすもと たかみ 14

「tuonela river」

1985年生まれ 2013年京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻細目版画修了
2010年個展 赤は、のいちごあなたである(GALLERY ARTSTLONG/京都)、2012年京展(京都市美術館)館長奨励賞、2017年個展 no-name(Gallery PARC/京都)

葛本 康彰 くずもと やすあき 15

「名付けることもなく 呼ぶこともないもの vision of empty」

毎日新聞社賞

1988年生まれ 2014年京都精華大学大学院芸術研究科修了
2017年個展 軽いという重さ(ギャラリー16/京都)、個展 孔はやがて空になる(奈良町にぎわいの家/奈良)、18年第4回藝文京展(京都芸術センター) 京都商工会議所会頭賞、葛本康彰+木谷洋 葛本コレクション(ギャラリー16/京都)、第13回大黒屋現代アート公募展(板室温泉大黒屋/栃木)、個展 眼の前の空を掏う(MU東心斎橋画廊/大阪)

國政 サトシ くにまさ さとし 16

「橋の上で小躍り(雄物川)」

1986年生まれ 2012年京都市立芸術大学大学院美術研究科染織修士課程修了
2016年音がなるところ(鳥取県若桜民芸館)、2017年かみこあにプロジェクト(秋田県上小阿仁村八木沢)、2018年個展 外気(ギャラリー恵風/京都)

久保木 要 くぼき かなめ 17

「TRACES」

1990年生まれ 京都精華大学大学院芸術研究科修士課程陶芸コース修了
2015年Reflection/ Refraction(ギャラリー恵風/京都)、16年個展 NICE BEACON(同時代ギャラリー/京都)、Antrum(ギャラリー器館1Fスペース/京都)、インターページ(京都精華大学ギャラリーフロール)、17年インターページ2(kara-S/京都)、個展 THE NOU(KUNST ARZT/京都)、18年京都府新鋭選抜展(京都文化博物館)

黒川 岳 くろかわ たく 18

「タテモノの響きあるいは声を確認する行為とその道具」

1994年生まれ 2018年京都市立芸術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了
2016年SHOEBOXの世界(韓国 清州市立美術館)、17年さくら、メタセコイヤ、聴く(京都市立芸術大学)、集団\_展示(コーポ北賀屋/大阪)。KYOTO EXPERIMENT2016(ルイス・ガレー「El Lugar Imposible」)、高松市美術館開館30周年祝賀演奏会(三輪眞弘作曲「愛の賛歌」)などパフォーマンスや音楽作品への出演。2017年京都市立芸術大学作品展オリジン賞、18年同展大学院市長賞。

後藤 吉晃 ごとう よしあき 19

「景」

1983年生まれ 2008年京都造形芸術大学大学院修士課程修了
2015年第7回The NIHONGA(京都文化博物館)以降16~18年出品、16年Genーはじまりとおわりー(京都芸術センター)、個展(大丸京都店アートサロンESPACE)、17年京都府新鋭選抜展(京都文化博物館)、18年第5回続京都日本画新展(美術館「えき」KYOTO)、個展(ギャラリー恵風/京都)

西條 茜 さいじょう あかね 20

「グロブスター(K家の肖像)」

1989年生まれ 2014年京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程工芸専攻陶磁器分野修了
2013年ロイヤルカレッジオブアートへ交換留学、2017 TestCaseXI(EKWC /オランダ)、Ascending Art Annual Vol.1すがたかたち(スパイラルガーデン/東京)、個展 Folly(アトスペース虹/京都)、2018ニューミュレーションー変・進・深化(京都芸術センター)、2016六甲ミーツアート芸術散歩2016 彫刻の森美術館賞

阪本 結 さかもと ゆい 21

「STOP AND GO」

1988年生まれ 2018年京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻油画修了
2011年京都市立芸術大学作品展同窓会賞、2014年個展 hide-and-see(KUNST ARZT/京都)、RENGE SHOW(ヴォイスギャラリー/京都)、KYOTO STUDIO(京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA)、2015年京展(京都市美術館)館長奨励賞、2016年個展 境界線について(同時代ギャラリー/京都)、2018年京都市立芸術大学作品展大学院市長賞

## 笹岡 由梨子 ささおか ゆりこ 22

「ジャイロ」

最優秀賞

1988年生まれ 京都市立芸術大学大学院美術研究科博士(後期)課程メディア・アート専攻在学中  
2017年個展 command X(8/ART GALLERY/Tomio Koyama Gallery/東京)、個展 Hello Holy! (京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA)、群馬青年ビエンナーレ(群馬県立近代美術館)大賞、18年京都市芸術新人賞、Changwon Sculpture Biennale 2018 (韓国 Changwon)、“OPEN” STUDIO at Vostok (Vostok/京都)、Transcending Fantasy(Lazylifevienna/オーストリア ウィーン)

## 城 愛音 じょう あいね 23

「晩冬」

1994年生まれ 京都市立芸術大学大学院修士課程在学中  
2015年第66回奈良県美術展覧会(奈良県文化会館)知事賞、16年国際瀧富士美術賞(日本交通文化協会)優秀賞、17年京都市立芸術大学作品展同窓会賞、個展 MELT MEL (同時代ギャラリー/京都)、18年個展 MEL NEON (芝田町画廊/大阪)

## 大東 真也 だいてう まさや 24

「忘却の追憶」

1995年生まれ 2018年京都精華大学芸術学部造形学科立体造形コース卒業  
2017年第71回滋賀県展(米原文化産業交流会館/滋賀)芸術文化賞、Sculpture Survey 2017 (Gomboc Gallery Sculpture Park/オーストラリア)、アート町家ステイ 2017 (庵 石不動之町町家/京都)、18年第4回藝文京展(京都芸術センター)京都市長賞、LINK展16 IN VIVO—細胞の声をきけ—(京都市美術館別館)、個展 必然的な事だが偶然的な運命(KUNST ARZT/京都)

## 高崎 洋祐 たかさき ようすけ 25

「覆面 Venus

—彼女たちの間に横たわる時間と物語の無意味さについて—

1987年生まれ 2012年金沢美術工芸大学美術工芸学部美術科彫刻専攻卒業  
2011年国際瀧富士美術賞(日本交通文化協会主催)、14年個展(ギャラリー中井/京都)以降15年・16年・18年、16年京都市府新鋭選抜展(京都文化博物館)以降18年、トーキョーワンダーウォール公募2016入選作品展(TWS渋谷/東京)、台湾国際木彫コンペティション2016入選作品展(三義木彫博物館/台湾 三義)以降17年、+複号の彫刻家たち(大雅堂/京都)

## 柞磨 祥子 たるま しょうこ 26

「流れ」

1991年生まれ 2016年京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程工芸専攻修了  
2015年個展 Liquid 1 (arton art gallery/京都)、16年 EAST- WEST ART AWARD 2016奨励賞(La Galleria/イギリス ロンドン)、個展 Liquid 2 (同時代ギャラリー/京都)、17年 gallerism 2017 (ピラスギャラリー/大阪)、18年京都市府新鋭選抜展(京都文化博物館)、個展 実在と黒(ギャラリー白/大阪)、3 Dimensions (The Muse Gallery/イギリス ロンドン)

## 弦川 悠 つるかわ ゆう 27

「思惑」

1981年生まれ 2016年京都造形芸術大学通信教育部日本画コース卒業  
2015年瓜生山日本画大賞展(京都造形芸術大学)優秀賞、16年画心展(佐藤美術館/東京)大賞、16年いちごの会展(みやこめっせ/京都)以降17年、17年個展 てんでん(café古良慕・滋賀)、個展 動と静(Café Cozy/滋賀)

## 中平 美紗子 なかひら みさこ 28

「WATER」

アンスティチュ・フランセ関西賞

1992年生まれ 2017年京都造形芸術大学大学院芸術研究科芸術専攻総合造形領域修了  
2015年第8回高知県の美術展(いの町紙の博物館/高知)立体部門特選、16年第70回高知県展工芸部門県美術復興奨励賞・新人賞、17年個展 紙を織る(ギャラリー恵風/京都)、JAPAN EX NIF YOUNG TEXTILE 2017(東京ビッグサイト)、18年 THE INTUITIVE THREAD (The Japan Foundation/オーストラリア シドニー)

## 中村 潤 なかむら めぐ 29

「結ばれていない端」

1985年生まれ 2011年京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程彫刻専攻修了  
2011年ゲンビどこでも企画公募2011展審査員谷尻誠賞(広島市現代美術館/広島)、17年個展 めいめいの重なり(アトスペース虹/京都)、清流の国ぎふ芸術祭 Art Award IN THE CUBE 2017(岐阜県美術館)、18年京都市府新鋭選抜展(京都文化博物館)読売新聞社賞、Showcase Gallery 2018-19(横浜市民ギャラリーあざみ野エントランス/神奈川)

## 丹羽 優太 にわ ゆうた 30

「波濤鯨図」

朝日新聞社賞

1993年生まれ 2017年京都造形芸術大学大学院修士課程入学  
2015年画心展(佐藤美術館/東京)以降16年~18年、17年アートアワードトーキョー丸の内2017(東京ビルディング)、DEP/ART(大丸京都店)

## 橋本 知成 はしもと ともなり 31

「untitled\_内観」

産経新聞社賞

1990年生まれ 2017年金沢美術工芸大学大学院博士後期課程工芸研究領域陶磁分野修了  
2015年神戸ビエンナーレ2015現代陶芸コンペティション(兵庫陶芸美術館)準大賞、16年現在形の陶芸大賞展IV(山口県立萩美術館・浦上記念館)佳作、個展 内観(ギャラリーマロニエ/京都)、17年個展(目黒陶芸館/三重)、18年個展(祇をん小西/京都)

## 林 葵衣 はやし あおい 32

「いろは歌」

1988年生まれ 2013年京都造形芸術大学大学院修士課程修了  
2015年第63回芦屋市展(芦屋市立美術館/兵庫)吉原賞、16年個展 水の発音(アトスペース虹/京都)、17年個展 声の痕跡(KUNST ARZT/京都)、18年個展 しつらえ(AWOMB/京都)、VOCA展2018(上野の森美術館/東京)

## 蛭田 美保子 ひるた みほこ 33

「あっちの料理」

1991年生まれ 2016年京都市立芸術大学大学院美術研究科修了  
2014年京展(京都市美術館)館長奨励賞、2015年第12回世界絵画大賞展(東京都美術館)協賛社賞、第80回新制作展(国立新美術館/東京)第80回記念賞、2016年第81回新制作展(国立新美術館/東京)新作家賞、個展 顔花食物(ギャラリー恵風/京都)、現代の写実—映像を超えて—(東京都美術館)

## 福田 真知 ふくだ まさかず 34

「私(たち)は、「見る/定着する」を繰り返す。」

日本経済新聞社京都支社賞

1983年生まれ 2006年成安造形大学造形学部造形美術科彫刻クラス卒業  
2015年 timelake -時間の湖- (新風館・KUNST ARZT/京都)、16年 Reproduction (成安造形大学【キャンパスが美術館】ギャラリーアートサイト/滋賀)、17年 エーテル(アトスペース虹/京都)、18年個展 Sunlight/水気(Art Spot Korin/京都)、個展 SURFACE/フナイキ(The Third Gallery Aya/大阪)、18年~19年きらめきの結晶体/紡がれる物語(滋賀・北海道・愛知・京都)

## 三橋 卓 みつはし たく 35

「木とおぼけ」

1987年生まれ 2013年京都市立芸術大学大学院修了  
2011年第38回創画展奨励賞(以降12年・14年も授賞)、12年日本画グループ「景聴園」(以降13年・15年・17~18年)、13年第5回京都日本画新展(美術館「えき」KYOTO)大賞、16年個展(ギャラリー恵風/京都)、16年第43回創画展創画会賞、17年個展(ギャラリーヒルゲート/京都)、18年個展(ギャラリー恵風/京都)、京都市芸術新人賞

迎 英里子 むかい えりこ 36

「アプローチ9.1」

1990年生まれ 2015年京都市立芸術大学大学院美術研究科彫刻専攻彫刻修了  
2016年新しいループ・ゴールドバグ・マシーン (KAYOKOYUKI 駒込倉庫/東京)、  
17年ALLNIGHT HAPS 2017前期 日々のたくわえ#3アプローチ0.1 (HAPS/京都)、  
OPEN SITE 2017-2018「不純物と免疫」(TOKAS本郷/東京)、2018年コンパスのこ  
ンパス (MEDIA SHOP|gallery/京都)

村田 彩 むらた あや 37

「Post-in Bloom」

1979年生まれ 京都府立陶工高等技術専門学校陶磁器成形科修了  
2004年個展 (ギャラリーマロニエ/京都)以降05年・07年・13年・17年、11年個展 (新  
北市立鶯歌陶磁博物館/台湾 新北)、12年個展 (INAXガレリアセラミカ/東京)、13  
年個展 (彩鳳堂画廊/東京)、14年グループ展 (茨城県陶芸美術館/茨城)、16年個  
展 (ギャラリー器館/京都)、グループ展 (京都高島屋美術館/京都)、18年京都府新  
鋭選抜展 (京都文化博物館) 京都新聞社賞

むらた ちひろ 38

「internal field #02」

1986年生まれ 京都市立芸術大学大学院美術研究科工芸分野染織修了  
2014年個展 時を泳ぐ人 (Gallery PARC/京都)、17年未来の途中の、途中の部分 (京  
都市立芸術大学ギャラリー@KCUA)、個展 internal works/水面にしみる舟底 (ギャラ  
リー揺/京都)、その後の、未来の途中 (京都工芸繊維大学美術工芸資料館)、18年個  
展 internal works/境界の渉り (Gallery PARC/京都)、個展 internal works/満ちひ  
きは絶え間なく (ギャラリー恵風/京都)

森岡 真央 もりおか まお 39

「エムエーオーちゃん (よっこいしょ) 7.23/99」

NHK京都放送局賞

1993年生まれ 2018年京都嵯峨芸術大学大学院修了  
2017年トゥールピヨン15 (Oギャラリーeyes/大阪)、京都学生アートオークション (京  
都芸術センター)、18年個展 (Oギャラリーeyes/大阪)、個展 MAMA!KIITE CHOUDAI.  
(Gallery PARC/京都)、嵯峨美術大学制作展卒業生特別賞、アートアワードトーキョー  
丸の内2018 (行幸地下ギャラリー/東京)

八木 佑介 やぎ ゆうすけ 40

「2018/11/30 2:43」

1991年生まれ 2015年京都造形芸術大学大学院修士課程ペインティング領域修了  
2011年トリエンナーレ豊橋星野真吾賞展 (豊橋美術館/愛知)以降14年・17年、  
13年京都造形芸術大学卒業展学長賞・佐川美術館賞、15年京都造形芸術大学大  
学院修了展優秀賞、16年第9回菅橋彦大賞展 (京都文化博物館、倉吉博物館/鳥取) 市  
民賞、17年第4回続京都日本画新展 (美術館「えき」KYOTO) 優秀賞、17年個展 N→S  
(BAMI gallery/京都)、18年京都府新鋭選抜展 (京都文化博物館) 産経新聞社賞

矢野 洋輔 やの ようすけ 41

「波の間」

1989年生まれ 2016年京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程漆工修了  
2017年、西太志+矢野洋輔展「居心地の良さの棘」(8/ ART GALLERY/ Tomio  
Koyama Gallery/東京)、18年第13回大黒屋公募展 (ホテル大黒屋/栃木) 大賞

山羽 春季 やまば はるき 42

「平原の夢」

1995年生まれ 2018年京都精華大学芸術学部日本画専攻卒業  
2015年個展 (銀座かわうそ画廊/東京)、17年京都花鳥館賞 (京都花鳥館) 入選、18  
年個展 (京都精華大学ギャラリーフロール)、個展 (KUNST ARZT/京都)

吉田 潤 よしだ じゅん 43

「A Sign of Silver Gray」

1982年生まれ 2008年東京藝術大学大学院美術研究科修士課程版画修了  
2010年第1回アダチUKIYO大賞展 (アダチ伝統木版画技術保存財団) 大賞、13年第  
19回鹿沼市立川上澄生美術館木版画大賞展 (鹿沼市文化活動交流館/栃木) 審査員  
特別賞 15年新生絵画賞展2015 (新生堂/東京) 優秀賞、16年個展 絵馬 (村越画廊  
/アートフェア東京)、17年ざらざらとした艶、浸透する滴 (アートゾーン神楽岡/京都)、  
18年個展 春雷 (村越画廊/アートフェア東京)

吉田 桃子 よしだ ももこ 44

「OLD brg.」

1989年生まれ 2016年京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程絵画専攻油  
画修了  
2016年アートアワードトーキョー丸の内2016 (丸ビルマルキューブ/東京)、個展 scene  
UKH (galerie16/京都)、17年個展 scene UKH ver.2 (波さがしてっから/京都)、  
個展 scene UKH ver.3 (三菱一号館美術館歴史資料室/東京)、個展 scene UKH  
ver.3.1 (京都造形芸術大学ARTZONE)、18年京芸transmit program 2018 (京  
都市立芸術大学ギャラリー@KCUA)

若林 亮 わかばやし りょう 45

「喪失しうる」

1985年生まれ 2010年京都精華大学芸術研究科博士前期課程修了  
2009年大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ (新潟) 以降12年、13年瀬戸内国  
際芸術祭 (香川) 以降16年、15年OPEN FIELD SEOUL KYOTO (韓国弘益大学)、17  
年個展 屹立する情景 (同時代ギャラリー/京都)、アーティストインレジデンス アートレイン  
ポー (韓国昌原市)、18年京都府新鋭選抜展 (京都文化博物館)、アーティストインレジデ  
ンス アートレインポー プロジェクト (ドイツ ロストック)

特別出品

藤 浩志「ジュラ紀から受け継ぐ」

1960年鹿児島生まれ。奄美大島出身の両親の影響で大島紬周辺で遊ぶ。京都市立芸術大学在学中演劇に没頭した後、地域をフィールドとした表現を模索。同大学院修了後パプアニューギニア国立芸術学校に勤務し原初的表現と文化人類学に出会う。バブル崩壊期の再開発業者・都市計画事務所勤務を経て土地と都市を学ぶ。「地域資源・適性技術・協力関係」を活用した美術表現を志向し、全国各地でプロジェクトを試みる。取り壊された家の柱素材の「101匹のヤセ犬の散歩」。一ヶ月分の給料からの「お米のカエル物語」。家庭廃材を利用した「Vinyl Plastics Connection」「Kaekko」「Polyplanet Company」「Jurassic Plastic」。架空のキーパーソンをつくる「藤島八十郎」等。NPO法人プラスアーツ副理事長。十和田市現代美術館館長を経て秋田公立美術大学大学院複合芸術研究科・アーツ&ルーツ専攻教授・副学長、NPO法人アーツセンターあきた理事長。

https://www.fujistudio.co